

5. インターンシップについて

Q1. インターンシップとは？

A インターンシップとは生徒が在学中に就職や仕事への理解・関心を高めることを目的とした「就業体験」活動のことをいいます。

実際の職場で就業体験をすることにより、自分の適性（自分はどんな仕事に向いているのか）、「はたらく」とはどういうことか、職業人として必要な資質や能力は何か、等について考え、将来の進路選択に役立てることが期待されます。

Q2. アルバイトとはどう違う？

A アルバイトは企業と契約を結び、報酬（給料）を得ることを目的として働くことをさします。インターンシップは就業体験を通してQ1のAに書いてある目的の実現をめざすもので、給料・交通費は支給されません。

Q3. インターンシップはいつ、どのくらいの日数で体験するの？

A インターンシップは夏休みの間、5日間を基本に実施されます（日数は事業所によって多少変わります）。また実施前の「事前指導」、実施後の「事後指導」にも参加してもらいます。

Q4. インターンシップに参加したら単位を認めてもらえるの？

A 学校での事前・事後指導を含めてインターンシップに全日程参加し、一定の成果を達成することができたと認められた場合は「1単位」として認定されます（卒業に必要な単位数には含まれません）。なお、インターンシップは全学年で募集しています。

Q5. どんなところでインターンシップができるの？

A 2007年度より横浜北地区の県立高校（全17校）で一斉に希望者を募集する制度ができました。これまで保育園・介護（養護）施設・美容院・ホテル・製菓工場などの事業所から募集があり、市ケ尾高校の生徒も保育園・ホテル・病院、大学などで体験をしました。

Q6. インターンシップの申し込みから参加までの流れはどうなっているの？

A インターンシップはおおよそ下記のような流れで実施されます。

4月～5月

校内募集

5月

横浜北地区17校で人数調整

→希望者が多い場合は第2希望になることもあります。

6月

受け入れ先決定の連絡

→参加者は賠償責任保険に加入してもらいます。

6月～7月初旬

事前指導、誓約書・保護者承諾書などを提出。受入先訪問（事前打ち合わせ）。

→実施に向けて具体的な説明をします。あいさつなど社会人としてのマナーも学びます。

7月末～8月初旬

インターンシップの実施

9月

事後指導、報告書・お礼状などの作成

→インターンシップの体験を今後の進路選択に役立てていきましょう。